



報道発表資料の配付日時 11月11日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和3年度北海道文化賞及び北海道文化奨励賞受賞者の決定について						
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者					
		発表場所					
概要	<p>○ 北海道では、本道の芸術、科学、教育その他の文化の向上発達に関し、功績が顕著な個人又は団体に、「北海道文化賞」及び「北海道文化奨励賞」を贈呈しています。</p> <p>○ この度、令和3年度の受賞者を次のとおり決定しました。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">北海道文化賞受賞者</th> <th style="width: 50%;">北海道文化奨励賞受賞者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・磯田 憲一 ・内田 弘 ・羽生 輝</td> <td>・川上 りえ ・北村 清彦 ・旭川彫刻フェスタ実行委員会</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 贈呈式の日程は、現在調整中ですので、決まり次第、改めてお知らせします。</p> <p>※ 表彰の基準や受賞者の活動概要は、別添資料を参照してください。</p>			北海道文化賞受賞者	北海道文化奨励賞受賞者	・磯田 憲一 ・内田 弘 ・羽生 輝	・川上 りえ ・北村 清彦 ・旭川彫刻フェスタ実行委員会
北海道文化賞受賞者	北海道文化奨励賞受賞者						
・磯田 憲一 ・内田 弘 ・羽生 輝	・川上 りえ ・北村 清彦 ・旭川彫刻フェスタ実行委員会						
参考							




報道(取材)に当たってのお願い	<p>○ 受賞者について、多くの道民の方々に知っていただきたく、積極的な報道・周知をよろしくお願ひします。</p> <p>○ 別添資料にある写真データは、提供可能です。</p>
他のクラブとの関係	-

担当(連絡先)	<p>環境生活部文化局文化振興課 (担当者: 課長補佐 藤井 智佳士)</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5215 内線 24-403</p>
---------	--

○令和3年度 北海道文化賞 受賞者

受賞者名・団体名/生年・設立年/年齢	職業等・代表者名 (居住地・所在地)	活動概要	
いまだ けんいち 磯田 憲一 昭和20年生 76歳		・北海道文化財団 理事長ほか (札幌市)	北海道文化財団理事長として、文化行政に関する豊富な知識と経験を礎に、北海道文化振興条例に謳われた道民の「文化の権利と責務」の具体化に尽力するとともに、「アルテピアッツァびばい」理事長や「君の椅子プロジェクト」代表として、地域文化の振興・発展に貢献した。
うちだ ひろ 内田 弘 昭和18年生 78歳		・北海道歌人会 会長 (札幌市)	北海道歌人会会長として、北海道短歌を全国に発信し続け、歌集の刊行や後進の育成に尽力するとともに、北海道文化審議会委員や北海道文学館の副理事長を務めるなど、長年にわたり本道文学の振興と発展に貢献した。
はねうら ひかる 羽生 輝 昭和16年生 80歳		・日本画家 (釧路市)	日本画三大画展のひとつである「創画展」で最高賞の創画賞を三度受賞し、本道を代表する日本画家として高い評価を得るとともに、後進の指導に尽力するなど、長年にわたり本道の美術文化の振興と発展に貢献した。

○令和3年度 北海道文化奨励賞 受賞者

受賞者名・団体名/生年・設立年/年齢	職業等・代表者名 (居住地・所在地)	活動概要	
かわかみ りえ 川上 りえ 昭和36年生 59歳		・美術家、 ・彫刻家 (石狩市)	金属を単なる造形素材としてではなく、生命に関わる重要な要素として美術表現のコンセプトに取り入れ、海外での作品発表や異分野との交流を意欲的に行うとともに、後進の育成にも尽力するなど、本道の美術文化の振興に貢献した。
きたむら きよひこ 北村 清彦 昭和30年生 66歳		・北海道大学 名誉教授 (札幌市)	美学・芸術学における日本を代表する研究者の一人として精力的に活動するとともに、作家と研究者からなる「北海道芸術学会」の創設を主導し、その学術成果を広く社会に公開するなど、本道の芸術文化の振興に貢献した。
あさひかわちようこく 旭川彫刻フェスタ 実行委員会 平成12年設立		・委員長 児玉 真史 (旭川市)	地域の文化資源を活かし、官民一体となって20年以上にわたり彫刻フェスタを継続。これまで制作された作品が市内各所に設置されるなど、長年にわたる活動により、本道の地域文化の振興に貢献した。

*敬称略、年齢は令和3年11月1日現在。

※北海道文化賞及び北海道文化奨励賞について

【表彰の目的等】

北海道の文化の向上発達に関しその功績が顕著なものを顕彰することにより、本道の文化の振興普及に資することを目的として、昭和24年に創設され、令和2年度までに、文化賞228件、文化奨励賞179件を表彰

【表彰の基準】

- ・北海道文化賞
北海道の芸術、科学、教育その他の文化の向上発達に関しその功績が特に顕著なもの
- ・北海道文化奨励賞
北海道の芸術、科学、教育その他の文化の向上発達に関しその功績が顕著であつて、かつ、今後の活動が期待されるもの